

平成20年度

第3回

元気とやま!仕事と子育て両立支援企業をご紹介します!

社会福祉法人 アルペン会

所在地：富山市
業種：特別養護老人ホーム、ケアハウス
職員：130名(男性22名 女性108名)
問合せ先：<http://www.alpen.or.jp>



(社福)アルペン会の主な取り組み

☆県内初!! 共同設置による事業所内保育施設の設置

社会福祉法人アルペン会では、平成18年に、医療法人社団アルペン会との共同設置により、事業所内保育施設「がんば村」を設置しました。定員は30名。0歳から6歳までの子どもが利用でき、現在10名の子どもが「がんば村」に通ってきています。11月1日からは、病児・病後児保育も始めました。また、(医)アルペン会で6月から始めた学童保育も利用することができるなど、さまざまな選択肢が用意されています。

☆パートから正社員への転換!!

パートとして働くことで、仕事と子育てを両立していた方が、子育てが一段落したとき、正社員として働く道も開かれています。もちろん、これまでの働きが加味されますし、面接等があるとはいうものの、正社員への道が開かれ、自分のライフステージに応じた働き方ができるのです。

また、パートとして一生懸命働いていると、仕事のレベルが上がってきます。すると正社員として働きたいという思いも生まれます。その思いを活かすための制度でもあります。

☆職員の意見をこれからの取り組みに活かします!!

アルペン会では、「業務改善提案制度」をもうけ、職員からの提案を受け付けています。これは、職員に日々の業務改善に関心を持ってもらうとともに、顧客満足度の向上、職場環境改善等を図るためのものです。優秀な提案については、施設長表彰が行われます。

毎月提案がよせられ、「保育施設に砂場を」という提案から「エコカーを導入しては」と提案まで、幅広い意見が寄せられています。

事業所内保育施設利用者の声

藤野裕子さん

介護福祉士
ユニットリーダー
(現場責任者)
おさんは6歳、3歳、1歳

保育施設「がんば村」は、体調が多少悪くても、見ていただけます。子の看護休暇も利用しますが、どうしても休めない日はお願いすることもあります。看護師さんもおられますし、何より近くにいるのと、頻繁に症状を教えていただけるので安心です。

また、親の仕事を先生が理解してくださっており、迎えが遅くなったときや、急な打合せのときでも快く見てくださいます。リーダーという仕事は責任もあり、大変ですが、この施設があるから頑張っています。

3歳の子は、毎朝「ただいま」と言って、がんば村に入ってきますし、1歳の子は帰りも先生から離れようとしません。すっかり、「第2の家」になっているようです。



事務局から

保育施設があることで、働き先の入口として見てもらえることが第一です。職員の子どもは我が子、わが家族として大切に預かっています。認知症のデイサービスが保育施設の向い側にあるため、祖父母世代との自然な交流もあります。この子たちが、大学を卒業したら戻って来ることを願っていて、そうなるにとっても嬉しいです。

介護の現場はとかく大変だと言われがちですが、介護の現場も捨てたものではありません。情報に惑わされず、まず私たちの施設や処遇、環境を見ていただきたいと思います。



働きやすい職場づくりと良い介護サービスの提供など、全てはつながっています。新しいことにはなかなか取り組みにくい風潮はありますが、今やらないと思うことはやっていきたいと思っています。